第2回 公立大学法人山形県立保健医療大学教育研究審議会 議事録

日 時 平成25年5月8日(水)16時15分~16時30分

場 所 202 会議室

出席者 青柳学長、瀬野理事、豊嶋理事、伊橋理事、内田研究科長、菅原看護学科長 真壁理学療法学科長、藤井作業療法学科長、前田学生部長、小林委員、荒井委員

欠席者 朝比奈委員

事務局 渡辺事務局次長、斎藤教務学生課長、髙橋総務企画専門員

1 開会

- 2 議事録署名人の指名
 - ・審議会議長である青柳学長が、伊橋委員、内田委員に議事録署名人の指名を行った。

3 報告事項

- (1)地(知)の拠点整備事業への応募について
 - ・本事業のワーキンググループの委員長である前田委員から、資料1により説明があった。
 - ・本事業の文部科学省への応募期限が5月23日と迫っており、本資料は、本日、県に事業計画の概要を説明した資料である。
 - ・事業計画では、山形県立保健医療大学付属地域保健医療センター(仮称)を設置し、①地域実情を反映した人材の集学的な育成の場、②医療等スタッフの生涯教育・リカレント教育の場、 ③人的資源の利活用や教育の在り方についての教育・研究の場の創設をコンセプトとしている。
 - ・県からは、第6次山形県保健医療計画や現在検討中の看護学科定員増との整合性など課題も提示されたが、できる限り応募できる方向で検討する旨の回答を得た。
 - 今後は、早急に詳細を詰め応募に向けた準備を進めていく。

<質疑概要>

①県の保健医療計画と本事業の整合性としては、在宅医療の提供体制の整備、看護師確保対策 の推進などが該当するのではないか。

(2) 山形県看護教員養成講習会について

- ・事務局から資料2により、本講習会の開講式、学年暦等について説明があった。
- ・5月9日に開講式を行い、修了式は12月20日の予定であることが報告された。

<質疑概要>

- ① これまで宮城県や福島県で開講したが山形県の希望者が受講できにくいと聞いていた。今 回の受講生は26名のうち県内は16名であるが、少なくないのか。
 - ⇒ 県からは開催を検討した時に実施した受講意向調査とほぼ同じ人数と聞いている。

4 その他

- (1) 次回審議会の開催予定について
 - ・事務局から、後日調整することとされていた6月の審議会の開催予定について、原則どおり第 2水曜日である6月12日16時15分からという提案があり、了承された。

5 閉会

※ 配布資料

- ・資料1 平成25年度「地(知)の拠点整備事業」への応募について
- ・資料2 平成25年度山形県看護教員養成講習会開講式について

以上